読
どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-69

登場人物の 関係

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

人物に
しるしを つけよう



こたえ

- 1　(1) ㋑ 母　(2) ㋒ 妹　(3) ㋒ 少し はずかしかったが、にっこり 笑った
- 2　(4) となりの町　(5) おばあちゃんが作るにもの

みてあげる ところ

- 人物の 名前と、その 人を 説明して いる 言葉（母の お母さん・妹の）を 線で 結ぶと 関係が 分かりやすく なります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-70

気持ちの 変化

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

はじめと 終わりを くらべよう



こたえ

- 1　(1) ㋑ 不安　(2) ㋒ 早めに 校庭へ 行き、受けわたしを 練習した
  (3) ㋐ 不安 → 自信
- 2　(4) 足取りは重かった　(5) よし、だいじょうぶ

みてあげる ところ

- 「足取りが 重い」は 気が 進まない 様子、「顔を 上げて 青い 空を 見た」は 気持ちが 前向きに なった 様子を 表します。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

人物の 人がら

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

したことに
注目しよう



こたえ

- 1　(1) みなみが、一人で本を読んでいた　(2) 読み終わったら、感想を聞かせてね。
- 2　(3) ㋑ みなみの 所へ 行くため
  (4) ㋑ おしつけがましくない、ひかえめな やさしさが ある
  (5) ㋑ 周りの 人に よく 気を 配る

みてあげる ところ

- 人がらは、人物の 行動（ボールを 置いて 行く・だまって 本を 置く）や 会話から 読み取ります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-72

表現の 工夫

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) たくさんの小さな鏡　(2) もう一回。もう一回。
- 2　(3) ㋐ 水面が 光って いる 様子が 目に うかぶ
  (4) ㋒ 何度も 投げ続ける 楽しさが 伝わる
  (5) ㋑ 人で ない ものを、人のように 表して いる

みてあげる ところ

- 「まるで〜ように」は たとえ（比ゆ）の 表現です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）